

せいぶつ たいりょうぜつめつ あじろじま
生物の大量絶滅と網代島

あじろじま ちそう さんじょうき ちきゅう れきし なか さいだい せいぶつたいりょうぜつめつ
網代島の地層ができた「三畳紀」は、地球の歴史の中で最大の生物大量絶滅が
お じだい うみ なか くうき さんそ すく かんきょう
起こったすぐあとの時代です。このとき、海の中には空気(酸素)がとても少ない環境
ちきゅうき ぼ ひろ りくじょうせいぶつ かいようせいぶつ ぜつめつ
が地球規模で広がっており、陸上生物の70%、海洋生物の90%が絶滅しました。

あじろじま
網代島の

がんせき いろ へんか
岩石の色の变化



くろいろ がんせき
黒色の岩石

たいりょうぜつめつ ちそう うみ くうき さんそ ひじょう
大量絶滅のすぐあとにできた地層で、海に空気(酸素)が非常
すく かんきょう
に少ないヘドロのような環境でできました。



みどりいろ むらさきいろ あかいろ へんか
緑色から紫色、赤色へと変化するチャート

うみ さんそ かいふく うみ なか てつぶん さんそ はんのう てつ
海に酸素が回復すると、海の中の鉄分と酸素が反応して鉄さび
さんかてつ あかいろ
(酸化鉄)ができて赤色になります。このチャートの
いろ へんか おおむかし うみ さんそ かいふく
色の变化は、大昔の海に酸素が回復して
ようす きろく
いった様子を記録しているといわれています。

